

単位認定インターンシップに行ってきました (File.11)

授業科目名:世界教養プログラム/就業体験

派遣先企業・機関名:株式会社パソナグループ

配属部署:グローバルHR事業部

研修期間:2021年8月23日~2021年9月3日(10日間)

国際日本学部 国際日本学科 1年 野原 菜々子



* 株式会社パソナグループとは

1976年創業で、「社会の問題を解決する」という創業以来変わらない企業理念のもと、ソーシャルソリューションカンパニーとして、「人を活かす」こと、人々の心豊かな生活の創造、すなわち「ライフプロデュース」を仕事とする会社である。常に高い志と使命感をもち、新たな社会インフラを構築し、果敢に挑戦し続けることを使命としている。人々の心豊かな生活を創造する『Smart Life Initiative』を実現できる社会を目指している。

 PASONA <https://www.pasonagroup.co.jp/>

■参加した理由

私がインターンシップに参加した理由は、3つあります。1つ目は「働く」とは何なのかを知るためです。インターンシップへの応募当時、働くということのイメージを持つことが出来ていなかったため、早いうちから働くとはどのようなものなのかを知っておく必要があると考えました。2つ目は、大学で学ぶことを選択していく上で、自分が克服しておかなければならないことや、身につけておかなければならないことは何なのかを知りたいと思ったからです。大学での目標を設定するためにも、インターンシップに参加することが将来に繋がるヒントになるのではないかと思います。そして3つ目は、学校とは異なるであろう、職場の雰囲気を感じ取るためです。大学では歳の差が2、3歳離れた人と協力することが多いですが、会社では歳の差が20歳も30歳もあるような方と共に仕事をするため、仕事がどのように進められていくのか、上司とのコミュニケーションはどのようにとられているのかなどを実際に見てみたいと思いました。

■インターンシップの内容

1日目はビジネスマナー講座、プレゼンテーション講座がありました。2日目には障害者雇用についての研修があり、パソナハートフルというグループ会社では障害者一人一人の特性を活かすことができるように幅広い事業を展開されていることを体感しました。そして、2日目の午後から最終日の午前中までは、配属先であるグローバル事業部で仕事を行いました。配属先ではミーティングへの同席、オンラインセミナーへの参加、メルマガ作成、ターゲット企業リスト作成、アンケート資料の作成、成果発表を行いました。

最終日には午後からインターンシップの参加生徒が集まり、若手社員との座談会と振り返り発表がありました。座談会では、外大の先輩と直接お話する機会をいただきました。そして、振り返り発表では他の部署に配属されていた人たちがどのような業務を行い、何を学んだのかについて知ることができました。

10日間という短い時間でしたが、1日1日がとても濃く、学ぶことがとても多かったです。



■記憶に残るエピソード

私の記憶に残るエピソードは成果発表です。成果発表では、社会問題を1つ定め、その問題をグローバル事業部にあるサービスを利用し、どのように解決することができるのかを考えて企画書を作るというものでした。私は地方の過疎化を社会問題として取り上げました。そして、地方創生を行うためにはどのサービスを利用し、どのように事業を展開していくかについての考察を行いました。初めての企画書作りで理想を追求するあまり、実現化が少し難しい内容になってしまうなど反省する点がありました。しかし、お客様のニーズの捉え方や企業が提供するサービスについて学ぶことの出来る良い機会となりました。



■自分の気づき、学んだこと、これからどう活かす

インターンシップを通じて感じたことは、自分の専門分野や強みを作る必要があるということです。私は大学での勉強はもちろん、検定試験などの勉強も積極的に行い、自分の将来に役立つスキルを身につけていきたいと思いました。

また、現在所属しているサークルであらゆる役職を経験し、自分はどのような仕事が好きなのか、そしてどういった職種が向いているのかなどの適性を測っていく必要があると思いました。



■学生への呼びかけ(インターンシップのすすめ)

大学受験が終わり、次の目標を定めていこうと思っている方は、是非インターンシップに参加してみてください！インターンシップは大学生活においてあなたが達成しなければならない目標を見つける手助けになるはずです。1年生のうちから参加することで、自分の将来像のイメージがしやすくなると思います。学生生活では経験することができないことが経験できるので、少しでも興味が湧いたら応募してみてください！



■感謝のことは

この度はコロナ禍という難しい状況であるにもかかわらず、対面でのインターンシップを開催して頂き有り難うございました。会社に出勤して働くということが初めてで、最初は不安もありましたが、パソナ社員の皆様のおかげでとても有意義な10日間を過ごすことができました。本当にお世話になりました。インターンシップで学んだことを、今後の大学生活に活かしていけるよう頑張りたいと思います。

